梱包方法のご案内

農薬散布ドローン「FLIGHTS-AG」をご購入いただき、誠にありがとうございます。

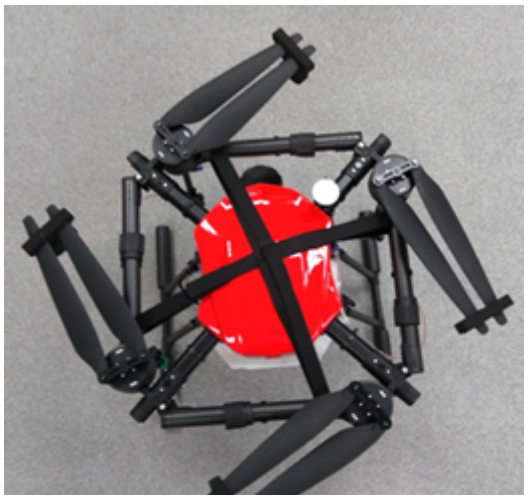
機体の返送に際しまして、梱包方法をご案内させて頂きます。
大型の機体のため、梱包に瑕疵がございますと、輸送中に破損することがございます。
本紙を参照の上、適切に梱包してくださいますよう、お願い申し上げます。

---

1. アーム固定を確認する

下記いずれかの方法でアームを固定してください

- アームごとにバンドで固定する
- アームバンドを十字にかける



十字にかける場合、バンドが斜めになってもモータに近い部分を押さえる（左画像）

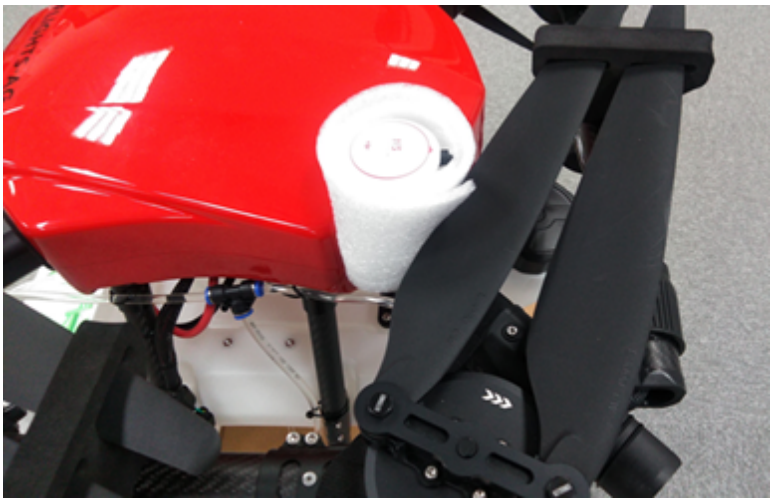
アームごとに固定する場合、モータ付け根と隣のアームにバンドをかける（右画像）

2. プロペラを“反時計回りに一つ先”のアームに固定する

下記の写真のとおりにプロペラを固定してください

3. プロペラを保護する

GPSポールにぶつかってプロペラが破損しないよう、スポンジ等を挟んで保護してください



4. 足を固定する

底板に機体を固定します

- マジックバンドか太いタイラップを使う
- バンドはスキッドの内側に掛ける

粒剤散布装置対応の長い足がついている場合、底板の端でバンドをかける（左画像）

液剤散布機専用の短い脚の場合、底板の 2 つの穴にバンドを通す（右画像）

5. 送信機を固定する

送信機をケースに入れて固定します

- 送信機をケース（送信機が入っていた発泡スチロールの箱）に入れる
- 底板と機体の間にガムテープ等で固定する
- 送信機は上下逆にならないように立てて置く

6. 梱包箱に収める

底板ごと機体を梱包箱に収めます

7. 緩衝材の配置

機体が動かないよう、緩衝材を入れます

- 箱の四隅に、アームヒンジを押さえるように緩衝材を入れます。
  緩衝材はしっかりと機体を支えるように入れてください。
  画像ではエアピローを使っていますが、スポンジや発泡スチロールでも構いません。
  しっかりと力がかかるように入れてください。
- 緩衝材が外れないよう、テープで固定します。

- プロペラ、GPS アンテナを緩衝材で軽く包みます
- 機体上部にも緩衝材を入れます
  注意）長い脚がついている場合、機体上部の緩衝材は小さくなります。